

多機能トイレにサニタリーボックスを設置

来庁者の利便性向上、社会全体の理解促進・普及の契機となるよう、札幌第1合同庁舎の多機能トイレにサニタリーボックスを設置しました。



北海道財務局

概要

男子トイレにもサニタリーボックスを

- ・前立腺がんなどの治療の影響や高齢に伴う尿漏れ等の対応のため、男性用トイレで尿漏れパット等を交換する機会が増えています。
- ・しかしながら、公共施設等の男性用トイレではサニタリーボックスを目にすることは少ないのが現状です。
- ・こうした中、総務省北海道管区行政評価局との意見交換が契機となり、当局が管理する札幌第1合同庁舎において、多機能トイレにサニタリーボックスを設置することとなりました。

国の庁舎における率先した取組

- ・男性用トイレへのサニタリーボックスの設置は、制度や基準が存在せず、設置への理解や普及に課題がありました。



- ・国の庁舎において男性用トイレにサニタリーボックスを設置することは、来庁者の利便性向上につながるだけでなく、国の庁舎で率先して取り組むことにより、民間でも広く普及する契機になるものと考えられます。



取組実績

設置状況

- ・当局が管理する札幌第1合同庁舎の地下1階と1階の多機能トイレに、ステンレス製足踏みペダル式サニタリーボックスを設置し、トイレ入口に「設置している旨」を表示しました。

※男性用トイレの個室は、設置スペースが確保できないため、多機能トイレに設置しているものです。



【設置したサニタリーボックス】

今後の展開

他のフロアへの設置等

- ・今回設置したサニタリーボックスの利用状況を踏まえ、他のフロアへの設置を検討していきます。



【トイレ入口の表示】